

●カムレバー式とは？

水野が開発したカムレバー式ストレーナーは、カムを利用した1本のコック切換ハンドルで、1度の切換操作でコック本体を、引上げ・回転・押し下げ(圧着)できるため、簡単な操作で迅速に、軽い力でスムーズにコック切換ができる画期的なストレーナーです。

◆コック切換操作 HS(H型油こし)の場合

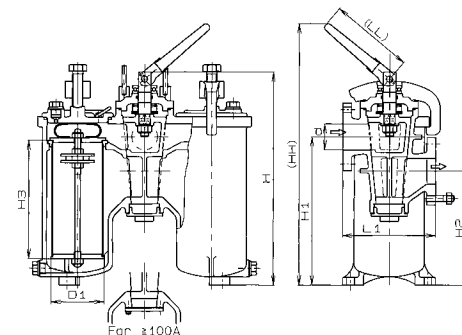
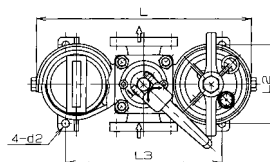
- ①上部ハンドル(引上ハンドル)を反時計方向に回転させ、コックを引上げる。
- ②下部ハンドル(切換ハンドル)を90度回転させる。
- ③上部ハンドル(引上ハンドル)を時計方向に回転させ、コックを押し下げる。

◆コック切換操作 カムレバー式の場合

- ①ハンドルを下方に押し下げる。
- ②押し下げたまま90度回転させる。
- ③ハンドルから手を離すと完了。



HS型油こしの本体をそのまま使用し、コック切換部にカムレバーを採用したストレーナーで、呼び径50A~125Aまであります。



型 式	本 体										取 付 脚			こし筒		面 積 比
	d	(HH)	H	H1	H2	(LL)	L	L1	L2	L3	h	D1	H3			
DH 50	50	(545)	430	285	219	(200)	415	180	150	302	15	103	225	14		
DH 65	65	(675)	530	358	273	(250)	514	215	185	375	19	129	289	14		
DH 80	80	(745)	600	414	312	(250)	600	245	215	440	19	150	336	13		
DH100	100	(855)	710	497	371	(250)	718	285	255	524	23	175	406	12		
DH125	125	(965)	820	588	431	(250)	852	330	305	620	23	206	482	12		

仕様表 (JIS F 7208準拠)

名 称	D H (カムレバーH型油こし)
呼び径	50A~125A
流 体	各種油
使用圧力(標準)	0.4MPa
最高使用温度	150°C
接 続	JIS 5K、10K ANSI 150Lb他

主要部材質

本体・ふた	FC200、 FCD450	
コック栓	FCD450	
エレメント	こし筒	SS400、 SUS304
	こし網	SUS304